

当院では、下記の性能評価を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

### 【研究課題名】

子宮頸がんシスプラチン単剤 CCRT における線量分布への影響

\* CCRT：化学療法併用放射線治療

### 【目的】

放射線は金属で吸収及び散乱が起きます。通常は治療計画において治療時のシミュレーションを行い、計算された線量分布で実際の治療を行います。化学療法併用放射線治療においては化学療法を始める前にシミュレーションを行うため、シスプラチン等の白金製剤が体内に存在しない状態での線量分布を用いています。この研究は、実際に白金製剤がどの程度治療に影響を及ぼしているかを検証し、今後の治療に役立てることを目的としています。

### 【対象】

2023年4月から2026年3月までの間に、当院において化学療法併用放射線治療を行った子宮頸がんの方

### 【方法】

当院研究担当者が放射線治療時に取得するCBCT（三次元画像構築を行うCT装置）の画像データ及び治療前の放射線治療計画画像を解析・集計します。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがあります。

### 【個人情報の取り扱い】

収集した情報は、特定の個人を識別することができない状態で利用しますので、お名前などの情報が外部に漏れることはありません。

### 【利用する試料・情報】

CT画像、CBCT画像、放射線治療計画画像

利用開始日：2025年3月～

### 【研究期間】

臨床研究審査委員会の承認が得られてから2026年3月

### 【研究責任者】

横浜市立市民病院 画像診断部 吉田 晴穂

### 【研究機関】

横浜市立市民病院 \*この研究は横浜市立市民病院のみで行います

共同研究者（解析担当者）：中央医療技術専門学校 天沼 修人

### 【試料・情報の管理責任者】

横浜市立市民病院 病院長 中澤 明尋

### 【連絡先】

横浜市立市民病院 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町 1-1

電話 045-316-4580（病院代表） 画像診断部 吉田 晴穂

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。